

EU Indicators

欧州経済指標コメント：1月英国小売統計

発表日：2017年2月17日(金)

～ブレグジットの悪影響がいよいよ～

第一生命経済研究所 経済調査部
 主席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

- 1月の英国の小売売上数量（ガソリンスタンド含む）は前月比▲0.3%と3ヶ月連続で減少。前月の大幅な落ち込み（同▲2.1%、同▲1.9%から下方修正）後にもかかわらず続落し、茲許の物価上昇がいよいよ家計の実質購買力の目減りにつながってきたことが示唆される。内訳は、物価統計で値引きが顕著だった衣料品店が過去2ヶ月の落ち込みから持ち直したほか、百貨店・スーパーも切り返したが、食料品店、家庭用品店、非店舗小売店、ガソリンスタンドの売上が揃って続落した。天候不順による野菜価格の高騰、原油高とポンド安によるガソリン価格の上昇が関連消費を直撃したほか、こうした生活必需品の価格上昇により、他の消費支出も手控えた可能性がある。
- 国民投票後の英国景気は、ポンド安による外国人観光客の増加や、労働需給の改善が続いてきたこともあり、個人消費が予想外に底堅く推移してきた。だが、過去数ヶ月の小売統計の落ち込みにより、2・3月が平均して同+1.9%ずつ増加しなければ、1-3月期の小売数量は前期比でマイナスに転じる。2月の小売統計が大幅に増加しない限り、1-3月期の個人消費は景気の足枷に転じる可能性が高い。

■英国：小売売上数量と消費者信頼感



注：小売売上数量はガソリンスタンドを除く、3ヶ月移動平均
 出所：英統計局、G f K

■英国の小売売上数量と実質個人消費



注：小売売上数量は3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率
 個人消費は前期比年率 出所：英統計局

■英国の小売売上数量（季節調整済み、前期<月>比、%）

	2016				2017											
	1Q	2Q	3Q	4Q	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月			
小売売上数量・合計	1.0	1.6	1.0	1.7	1.1	-1.0	1.9	0.3	-0.2	2.1	-0.3	-2.1	-0.3			
除くガソリンスタンド	0.5	1.6	1.2	1.8	1.1	-0.8	1.8	0.3	0.0	2.2	0.0	-2.2	-0.2			
食料品店	1.1	1.8	0.2	1.4	1.1	-0.3	0.8	0.7	-0.4	1.0	-1.0	-1.0	-0.6			
非食料品店	-0.1	1.1	1.3	1.2	0.5	-1.7	3.3	-1.5	-0.2	3.0	0.0	-2.5	1.0			
百貨店・スーパー	2.2	2.2	0.6	2.5	1.3	-2.6	3.0	1.0	0.7	-1.4	0.7	-0.5	0.9			
衣料品店	-2.6	-2.1	0.8	2.6	2.1	-1.4	4.9	-2.1	-1.8	5.1	-2.4	-3.4	1.9			
家庭用品店	0.3	1.0	-1.2	-0.5	2.2	-3.3	3.4	-3.8	0.6	4.5	5.1	-7.8	-0.5			
その他	0.4	3.4	4.1	0.2	-2.3	-0.3	1.8	-0.9	0.1	3.2	-1.8	0.6	1.2			
非店舗型小売	0.2	3.0	6.0	6.9	4.1	0.8	-0.1	6.6	1.9	3.5	5.1	-5.6	-4.2			
ガソリンスタンド	5.3	2.1	-0.7	1.1	0.8	-1.9	1.9	0.8	-0.9	1.5	-2.6	-1.4	-1.5			
小売売上高・合計	-0.2	0.8	0.9	2.1	1.1	-0.7	2.3	-0.1	0.2	2.2	0.4	-1.6	0.0			

注：四捨五入の関係で前月比の伸び率はプレスリリースと一致しない。 出所：英統計局

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。